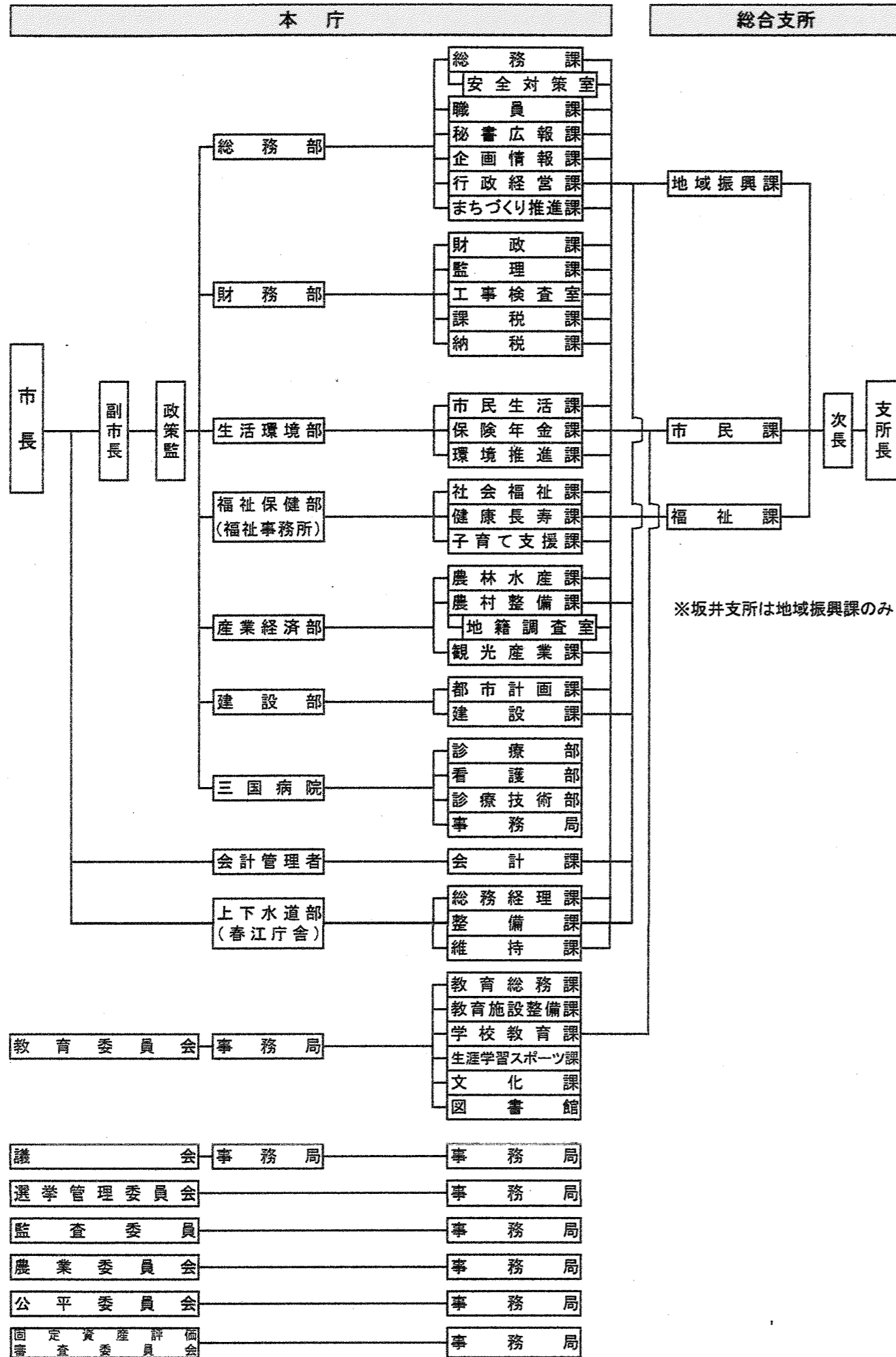


坂井市の現状

【坂井市組織図】

【組織及び職員数】



	H23.4.1現在	H22.5.1現在
議会	7人	7人
事務局	7人	7人
総務部	47人	48人
財務部	56人	54人
生活環境部	28人	25人
福祉保健部 (公立保育所等含)	252人	249人
産業経済部	35人	36人
建設部	25人	26人
三国病院	108人	101人
上下水道部	31人	32人
三国総合支所	36人	39人
丸岡総合支所	38人	41人
春江総合支所	28人	31人
坂井総合支所	5人	18人
会計管理者	6人	6人
会計課	6人	6人
教育委員会事務局 (教育機関等含)	154人	166人
各種委員会	8人	8人
その他	18人	22人
三国ボート派遣等	30人	32人

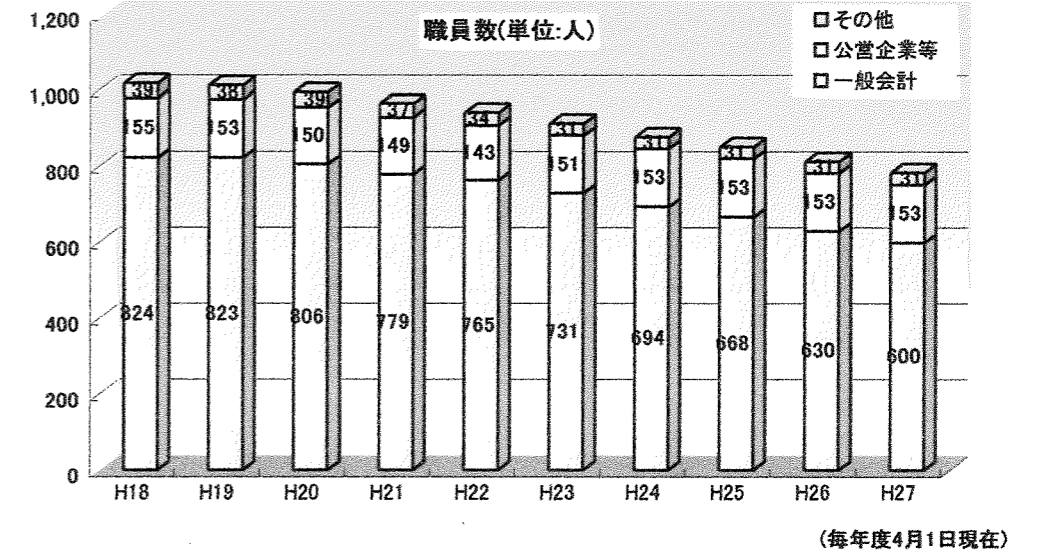
※派遣等には育児休暇等を含む

【職員の適正化と人件費の推移】

職員数

(毎年度4月1日現在 単位：人)

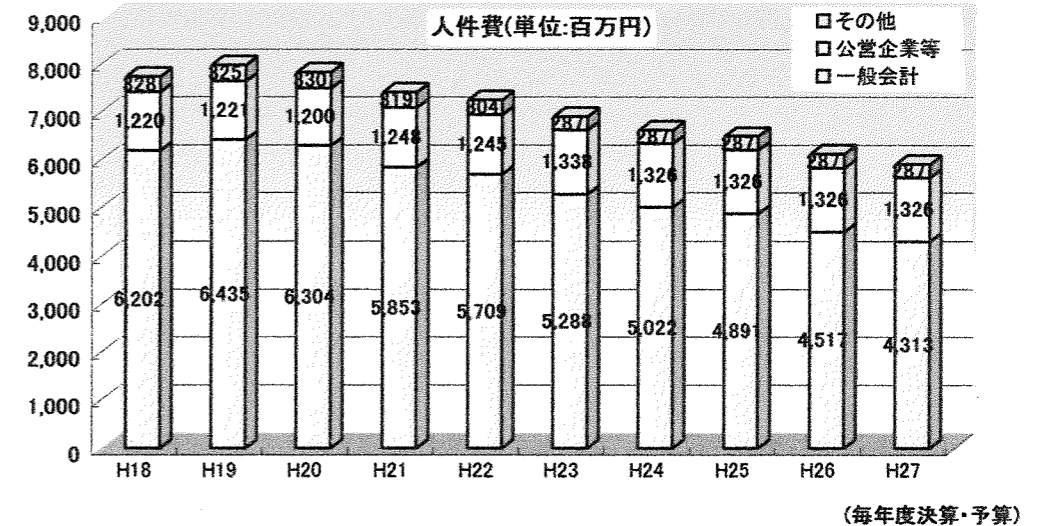
		実績						予定			
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
一般会計	一般行政部門	607	611	606	593	587	576	537	517	488	464
	教育部門	217	212	200	186	178	155	157	151	142	136
	小計	824	823	806	779	765	731	694	668	630	600
公営企業等	病院	98	99	106	105	100	108	110	110	110	110
	上下水道	48	43	32	32	31	31	31	31	31	31
	国民健康保険等	9	11	12	12	12	12	12	12	12	12
	小計	155	153	150	149	143	151	153	153	153	153
その他	三国競艇	24	24	24	23	21	18	18	18	18	18
	事務組合等派遣	15	14	15	14	13	13	13	13	13	13
	小計	39	38	39	37	34	31	31	31	31	31
合計		1,018	1,014	995	965	942	913	878	852	814	784



人件費

(決算・予算額 単位：百万円)

		実績					予算	見込			
		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
一般会計	一般行政部門	6,202	6,435	6,304	5,853	5,709	5,288	5,022	4,891	4,517	4,313
	教育部門										
公営企業等	病院	833	835	886	914	901	982	980	980	980	980
	上下水道	321	303	223	244	253	261	251	251	251	251
	国民健康保険等	66	83	91	90	91	95	95	95	95	95
	小計	1,220	1,221	1,200	1,248	1,245	1,338	1,326	1,326	1,326	1,326
その他	三国競艇	228	230	229	225	211	192	192	192	192	192
	事務組合等派遣	100	95	101	94	93	95	95	95	95	95
	小計	328	325	330	319	304	287	287	287	287	287
合計		7,750	7,981	7,834	7,420	7,258	6,913	6,635	6,504	6,130	5,926

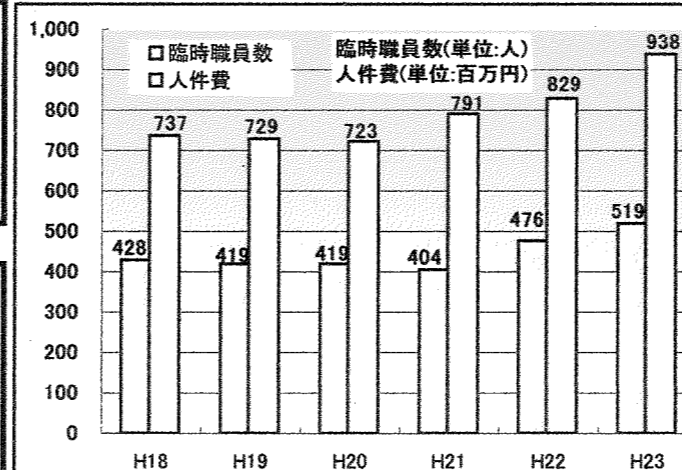


※人件費には給与、手当、共済費を計上しています

臨時職員数

(毎年度4月1日現在 単位：人)

	実績					
	H18	H19	H20	H21	H22	H23
合計	428	419	419	404	476	519



臨時職員 人件費

(決算・予算額 単位：百万円)

	実績					予算
	H18	H19	H20	H21	H22	H23
合計	737	729	723	791	829	938

【参考】その他 人件費

(決算・予算額 単位：百万円)

	実績					予算
	H18	H19	H20	H21	H22	H23
議員報酬	169	194	194	190	165	157
市長等特別職	54	66	32	35	35	35
委員等報酬	83	89	127	140	154	133
合計	306	349	353	365	354	325

議員報酬：坂井市議会議員(H18～H21年度30名分、H22年度26名分)の月額報酬及び手当
 H18～H19の増は、H18年度の期末手当が3ヶ月分少ないため
 市長等特別職：市長、副市長、自治区長の月額給与及び手当
 H18年4月～H18年7月及びH20年度は副市長不在籍
 H18～H19年度は自治区長在籍
 委員等報酬：自治会長、固定資産評価審査委員、各種選挙、教育委員、監査委員、公民館長、体育指導委員等の報酬
 H20年度に公民館長人件費を賃金から報酬へ変更(約41百万円)

臨時職員の職種には、交通指導員、看護師、保健師、保育士、調理師、厚生員、管理人、学級支援員、用務員などがいます。また、勤務形態は業務内容に応じて、月額、日額、時給に区分し、さらに業務量に応じて、1日勤務、半日勤務、時間勤務で雇用しています。

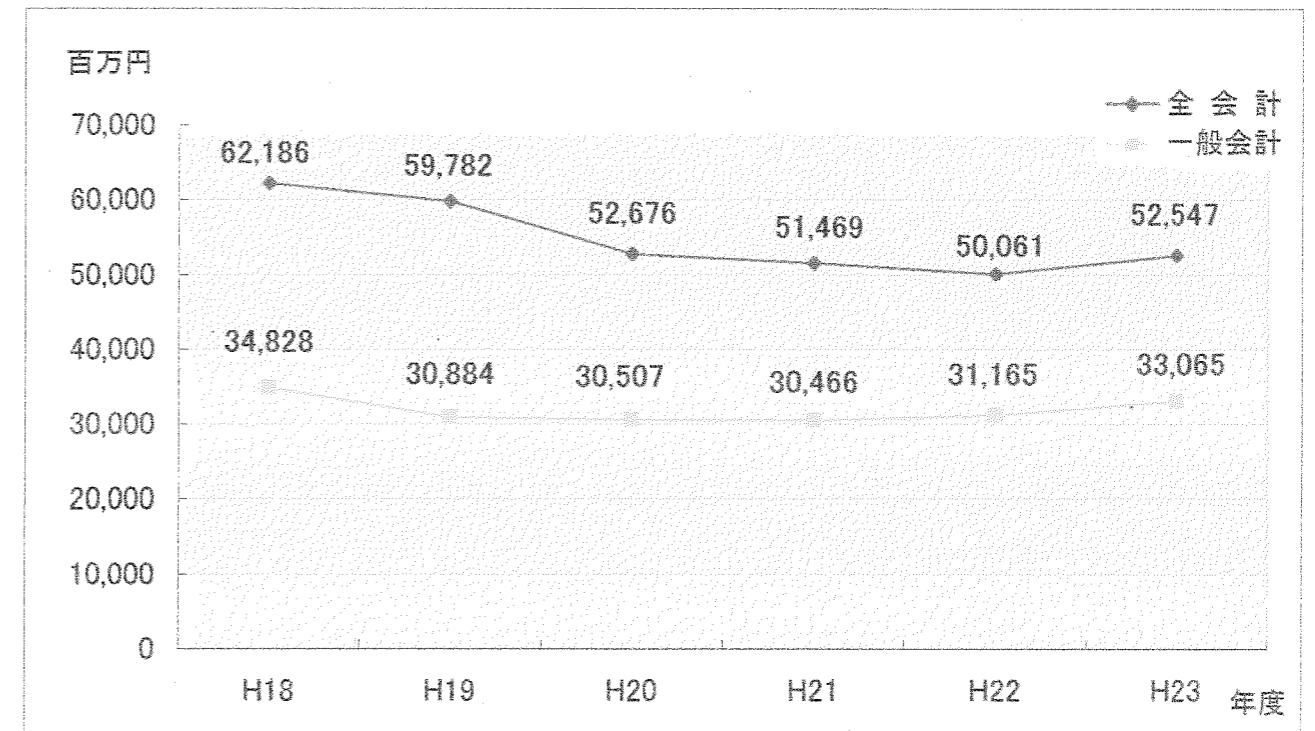
平成23年度 当初予算の概要

予算規模

(単位：千円 %)

	23年度	22年度	比較	増減	備考
一般会計	33,065,000	31,165,000	1,900,000	6.1	福祉や教育、道路など、市が運営していくための基本的な経費を計上した会計
特別会計	8,785,722	8,660,248	125,474	1.4	一般会計とは別に独立した経理管理を行う会計
国民健康保険事業	7,990,198	7,878,958	111,240	1.4	市が運営する保険事業の会計(社会保険未加入者が加入する健康保険)
老人保健事業	0	8,800	△ 8,800	△ 100.0	後期高齢者医療制度に移行(移行に伴う精算のための予算措置)
後期高齢者医療	795,524	772,490	23,034	3.0	県が運営し全市町が加入する保険事業の会計(75歳以上の高齢者等が加入)
企業会計	10,696,775	10,235,437	461,338	4.5	地方公共団体が経営する企業の会計
水道事業	2,312,720	2,332,457	△ 19,737	△ 0.8	地方公営企業法により適用される水道事業会計
公共下水道事業	5,856,077	5,426,091	429,986	7.9	市の条例で地方公営企業法が適用されることができる下水道事業会計
農業集落排水事業	140,856	121,510	19,346	15.9	〃
病院事業	2,387,122	2,355,379	31,743	1.3	地方公営企業法により適用される病院事業会計
総合計	52,547,497	50,060,685	2,486,812	5.0	

予算規模の推移

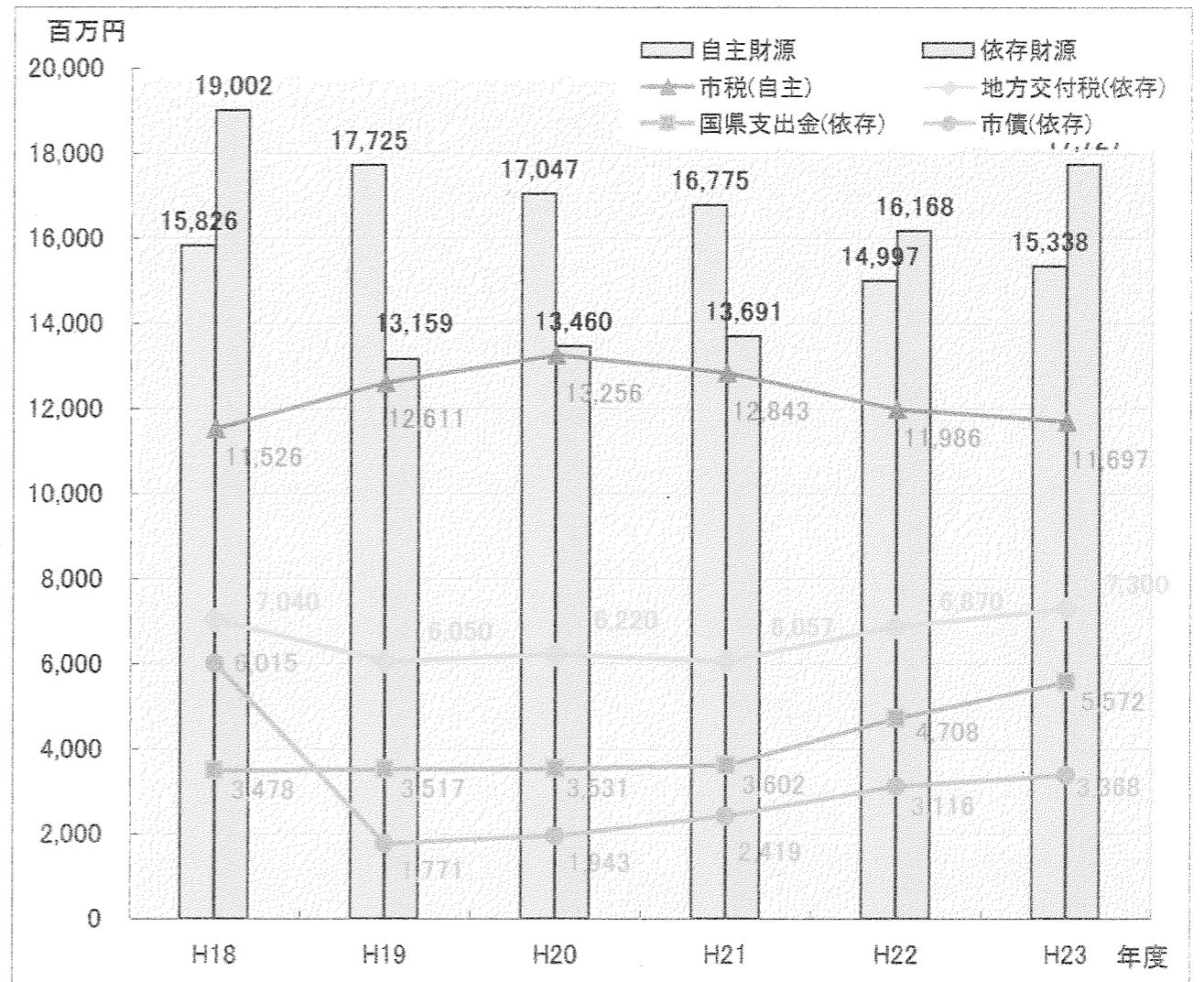


一般会計の内訳

(単位：千円 %)

【歳入】	23年度		22年度		比較	増減	備考
	予算額	構成比	予算額	構成比			
自主財源	15,337,900	46.4	14,996,663	48.1	341,237	2.3	市が自主的に収入することができる財源
市税	11,696,950	35.4	11,986,000	38.5	△ 289,050	△ 2.4	市民税、固定資産税、軽自動車税 など
分担金及び負担金	782,382	2.4	757,077	2.4	25,305	3.3	施設の使用料や福祉に関する受益者の負担金、住民票等の発行手数料 など
使用料及び手数料	425,395	1.3	427,528	1.4	△ 2,133	△ 0.5	
財産収入	66,954	0.2	97,440	0.3	△ 30,486	△ 31.3	預金利子、市有地の貸付・売却 など
寄附金	1,036	0.0	2,036	0.0	△ 1,000	△ 49.1	一般寄付、福祉や教育などの指定寄付、ふるさと納税寄付 など
繰入金	607,183	1.8	297,636	1.0	309,547	104.0	基金や特別会計からの繰り入れ金
繰越金	200,000	0.6	10,000	0.0	190,000	1,900.0	前年度の繰越金
諸収入	1,558,000	4.7	1,418,946	4.5	139,054	9.8	貸付金の返済収入や学校給食費 など
依存財源	17,227,100	53.6	16,168,337	51.9	1,558,763	9.6	市の裁量が制限されており、国県の意思決定に基づき収入される財源
地方譲与税	350,092	1.0	346,789	1.1	3,303	1.0	国が徴収した税金の一部を一定の基準で市に交付されるもので特に用途は限定されない
地方消費税交付金等	1,138,000	3.4	1,128,000	3.6	10,000	0.9	(国が徴収する税金の財源によって、市へ交付される種目が異なる)
地方交付税	7,300,000	22.1	6,870,000	22.1	430,000	6.3	
国県支出金	5,571,508	16.9	4,707,748	15.1	863,760	18.3	特定の目的を持った事業に国県より市に収入されるもので、補助金や委託金 など
市債	3,367,500	10.2	3,115,800	10.0	251,700	8.1	特定の目的を持った事業や交付税の不足分に充てる市の借金
歳入合計	33,065,000	100.0	31,165,000	100.0	1,900,000	6.1	

自主・依存財源の推移

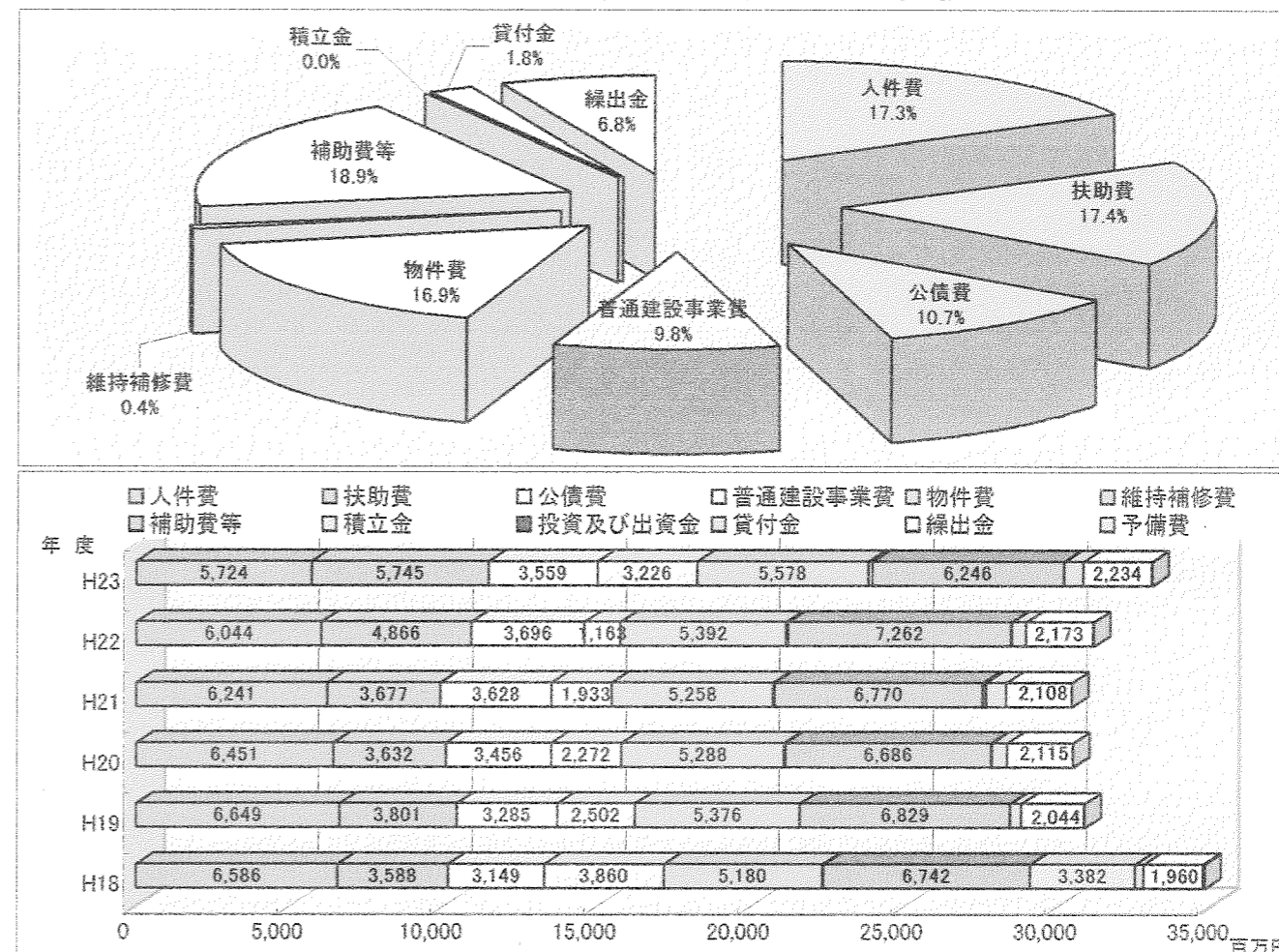


平成23年度 当初予算の概要

一般会計の内訳

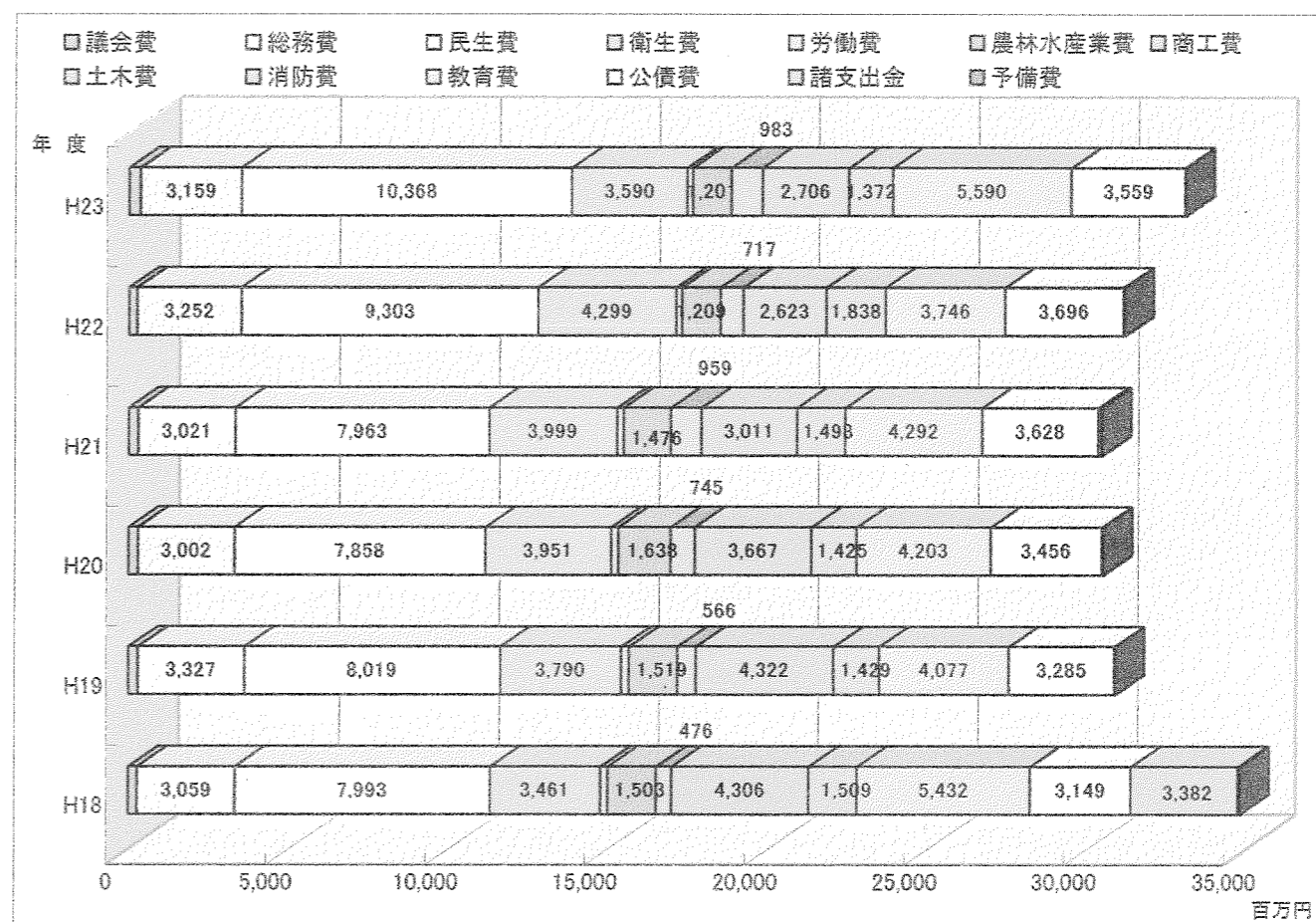
【歳出】 (性質別)	平成23年度		平成22年度		前年度比較	増減率	備考
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比			
義務的経費	15,028,188	45.4%	14,605,905	46.9%	422,283	2.9	支出が制度的に義務づけられており、市の思いのままには削減できない費用
人件費	5,723,667	17.3%	6,043,543	19.4%	△ 319,876	△ 5.3	職員給料、職員や特別職の報酬 など
扶助費	5,745,149	17.4%	4,866,294	15.6%	878,855	18.1	生活保護法や児童福祉法などに基づき公的扶助制度の一環として支給する費用
公債費	3,559,372	10.7%	3,696,068	11.9%	△ 136,696	△ 3.7	市の借入金(借金)を返済するための費用
投資的経費	3,225,696	9.8%	1,162,839	3.7%	2,062,857	177.4	支出効果が長期に及ぶもので、普通建設事業費、災害復旧事業費、失業対策事業がある
普通建設事業費	3,225,696	9.8%	1,162,839	3.7%	2,062,857	177.4	道路や学校整備など、建設事業に必要とされる投資的な費用
その他経常経費等	14,811,116	44.8%	15,396,256	49.4%	△ 585,140	△ 3.8	
物件費	5,577,747	16.9%	5,392,124	17.3%	185,623	3.4	消費的な性質をもつ費用で、賃金、旅費、交際費、需用費 など
維持補修費	131,145	0.4%	75,947	0.2%	55,198	72.7	道路や公共施設などを管理するために必要な費用
補助費等	6,245,764	18.9%	7,262,380	23.3%	△ 1,016,616	△ 14.0	団体や民間に対し、行政目的を達成するため交付する経費 補助金、報償費など
積立金	3,446	0.0%	19,758	0.1%	△ 16,312	△ 82.6	特定の目的を達成するため、また年度間の財源変動に備え、積立(貯金)する費用
貸付金	609,001	1.8%	463,001	1.5%	146,000	31.5	市民の福祉増進や地域振興のため、市が現金を貸付するための費用
繰出金	2,234,013	6.8%	2,173,046	7.0%	60,967	2.8	一般会計、特別会計、基金の間で、相互に資金運用する費用
予備費	10,000	0.0%	10,000	0.0%	0	0.0	予算をたてるときには予期しなかった、予算外の支出に対応するための費用
歳出合計	33,065,000	100.0%	31,165,000	100.0%	1,900,000	6.1	

性質別予算の内訳及び推移



目的別予算の推移

【歳出】 (目的別)	平成23年度		平成22年度		前年度比較	増減率	備考
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比			
議会費	353,967	1.1%	269,042	0.9%	84,925	31.6	市議会運営のための費用で、議員報酬も含まれる
総務費	3,158,663	9.5%	3,252,076	10.4%	△ 93,413	△ 2.9	庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の賦課・徴収、防犯・防災などの費用
民生費	10,367,860	31.4%	9,302,873	29.8%	1,064,987	11.4	障害者や高齢者に対する福祉の充実、子育て支援などの費用
衛生費	3,590,003	10.9%	4,299,406	13.8%	△ 709,403	△ 16.5	環境保全、疾病予防、健康増進などの費用
労働費	169,634	0.5%	182,407	0.6%	△ 12,773	△ 7.0	勤労者を支援するための費用
農林水産業費	1,201,051	3.6%	1,208,743	3.9%	△ 7,692	△ 0.6	農業、林業、水産業の振興を図るための支援、生産基盤整備などの費用
商工費	982,544	3.0%	717,302	2.3%	265,242	37.0	商工業や観光の振興などの費用
土木費	2,706,473	8.2%	2,623,091	8.4%	83,382	3.2	道路、河川、公園など、社会資本整備のための費用
消防費	1,371,560	4.1%	1,837,787	5.9%	△ 466,227	△ 25.4	消防や火災予防などの費用
教育費	5,590,377	16.9%	3,746,191	12.0%	1,844,186	49.2	学校教育・生涯学習の充実、文化・スポーツ振興などの費用
公債費	3,559,372	10.8%	3,696,174	11.9%	△ 136,802	△ 3.7	市の借入金(借金)を返済するための費用
諸支出金	3,496	0.0%	19,908	0.1%	△ 16,412	△ 82.4	支出の性質により、他の支出科目に含まれない費用で、基金積立金 など
予備費	10,000	0.0%	10,000	0.0%	0	0.0	予算をたてるときには予期しなかった、予算外の支出に対応するための費用
歳出合計	33,065,000	100.0%	31,165,000	100.0%	1,900,000	6.1	



平成23年度 当初予算の重点施策と主要事業

坂井市総合計画の8つの柱で記載

- ★ 新規事業
- ☆ 拡充事業

総合計画 施策の ポイント 1

市民とともに育むまちづくり

「まちづくり協議会」の活動が本格的に。協働のあり方について検討していくとともに、事務的な支援や運営・活動経費を支援します。また、「市行政改革大綱」に基づく改革にも引き続き取り組み、職員数の適正化や公共施設の見直しなど、効率的な行政運営を実践していきます。

主な事業

- ★市制施行5周年記念事業に **500万円**
市制5周年を祝い、市の花、木、鳥のシンボルデザインの発表や基調講演、サクラ苗木の配付、NHK 公開録音などを実施し、市のさらなる飛躍の足がかりとします。
- ★寄付市民参画基金事業に **613万円**
皆さんから募った寄付金をもとに、各地域自治区の特色を活かす事業に取り組みます。
・三国祭の保存伝承事業(三国地域自治区)
・古城まつりグレードアップ事業(丸岡地域自治区)
・さかいマイロード事業(坂井地域自治区)
- ★市民満足度の調査に **52万円**
24年度からの総合計画後期5年間の基本計画策定に向けて、市民満足度アンケート調査を実施します。
- ★市税のコンビニ収納に **541万円**
固定資産税や軽自動車税、市県民税、国民健康保険税の納付書をコンビニストアで納付できるようにします。
- ★新たな出会いの応援に **100万円**
晩婚化や未婚化対策として、新たな出会いの場を提供します。また、「婚活サポーター」を通じて、男女の縁結びを促します。
- ★行政改革の推進に **615万円**
第二次行政改革大綱や公共施設マネジメント白書の作成を進めます。



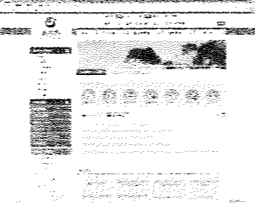
総合計画 施策の ポイント 2

多様な都市活動を支えるまちづくり

ホームページをリニューアルするなど、より住民が情報を得やすい環境づくりを進めます。また、計画的な土地利用の推進や、市内の一体性・連携の強化を図るための骨格となる広域道路網の整備にも引き続き着手していきます。

主な事業

- ★橋の長寿命化計画の策定に **1,560万円**
老朽化の進んでいる長さ15m以上の橋について、修繕計画を立てるための詳細な点検を行います。
- ★広域道路の整備に **1億4,810万円**
上安田八丁線や福島江留上線などの歩道整備、道路拡幅を進めます。
- ★ホームページの運営に **391万円**
4月からリニューアルした市ホームページ。キッズページや文字の音声読み上げなど、全ての人に分かりやすく市の情報をお知らせできるよう運用していきます。



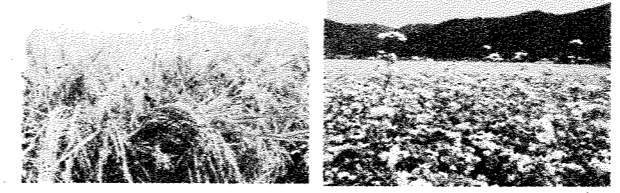
総合計画 施策の ポイント 3

地域の活力を創造するまちづくり

農林水産業は、生産調整の推進や農業環境保全、水産資源の確保に努めます。労働・商工業については、従来の振興策を引き続き実施していくことに加え、特に中小企業者の育成や雇用の支援を推進します。

主な事業

- ★農業振興地域整備計画の策定に **840万円**
優良農地の維持や確保を目的に、これまで旧町ごとに実施してきた農業振興地域整備計画を統一。改めて計画を策定します。
- ★有害鳥獣の捕獲に **109万円**
有害鳥獣被害を未然に防ぐための経費を拡充します。
- ★積極的な雇用創出に **8,012万円**
経済不況に伴う雇用対策として、緊急雇用創出事業を推進し、156人の新規雇用を確保します。
- ★農業用水のパイプライン化に **1億3,186万円**
国営のパイプライン化事業に合わせ、下流域の用水路をパイプライン化し、農業の効率性を高めます。
- ★転作の推進に **1億5,250万円**
麦・大豆・そばのブランド確立のため、品質や収量の向上を図ります。
- ★小規模漁場の保全に **2,975万円**
長年の堆積で硬化した底土をかくはんし、ホッコクアカエビ(アマエビ)やアカガレイの生息環境を整え、水産資源の持続的利用を促進します。
- ★中小企業者の支援に **4億6,300万円**
中小企業経営者に運転資金や設備資金、開業資金を融資し、事業活動の促進、育成を図ります。
- ★松くい虫の防除に **2,648万円**
松くい虫の被害拡大防止と森林環境の保全再生に向けて取り組みます。



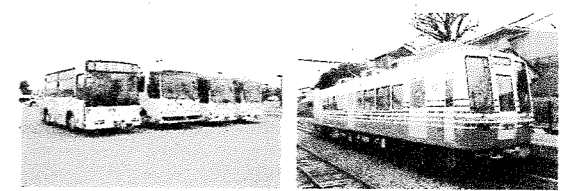
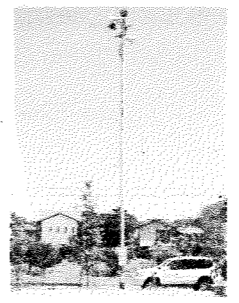
総合計画 施策の ポイント 4

安全で快適な暮らしを支えるまちづくり

近年の大規模化する自然災害や都市型災害などに迅速に対応するため、総合的な防災対策を図ります。また、複雑多様化する悪質商法や多重債務などの相談に対応するため、引き続き、一元的な相談窓口の強化に取り組みます。ほかにも、通学路などの身近な道路の整備や、公共交通機関充実のための支援を行います。

主な事業

- ★防災行政無線の整備に **1億2,013万円**
災害時の迅速な情報の伝達や人命や財産の安全を図れるよう、三国町内25カ所に防災行政無線を整備します。
- ★コミュニティバスの運行に **9,573万円**
えちぜん鉄道の支援に **5,587万円**
▲日常生活での市民や交通弱者の移動手段を確保
- ★三国湊の景観維持に **7,090万円**
三国湊町の伝統的な建物を大切に、次代に引き継いでいけるような景観まちづくりを進めます。
- ★丸岡城西側の整備に **1,865万円**
丸岡城西側広場の整備や、道路の改良を行います。
- ★橋の長寿命化計画の策定に **1,560万円**
老朽化の進んでいる長さ15m以上の橋について、修繕計画を立てるための詳細な点検を行います。
- ★木造住宅の耐震診断・改修に **468万円**
昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅の耐震診断費用や改修費用の一部を補助します。
- ★空き家台帳の作成に **180万円**
昨年度調査した空き家データを基に、その実態を把握し、防災・防犯対策を講じたり、有効活用したりするための台帳を整備します。
- ★消費者行政の推進に **398万円**
相談窓口を強化し、市民の消費生活自立を支援します。



総合計画
施策の
ポイント **5**

美しい自然と共生するまちづくり

“環境都市さかい”の推進のため、「市環境基本計画」や「市一般廃棄物処理基本計画」に基づいた施策を進めていきます。

地域や環境保全団体などが連携して行う活動を支援し、省エネや公害対策などにも積極的に取り組んでいきます。

主な事業

★公共施設の省エネ推進に

217万円

市の施設の省エネルギー化を推進するため、省エネ診断や設備調査、中長期計画書の作成などを行います。

★公害対策の強化に

763万円

大気や水質、臭気などの環境状況や事業所の立ち入り調査を実施し、公害を未然に防ぎます。

ごみの収集・リサイクルに

2億4,961万円

★環境保全型農業の支援に

300万円

環境保全型農業に取り組む農家に、補助金を交付します。

★ソーラーパネル付LED街路灯の設置に

105万円

太陽光などの新エネルギーの利用や、LED照明などの省エネルギー製品の普及啓発を図るため、ソーラーパネル付LED街路灯を設置します。

総合計画
施策の
ポイント **6**

誰もが笑顔で暮らせるまちづくり

予防接種の充実や、健康診断・がん検診などの受診率向上を図ります。

保護者の保育ニーズに的確に対応するよう、計画的に保育所の民営化を推進するなど子育て環境を整え、安心して生み育てられる環境づくりを進めます。

主な事業

★特定疾患患者の生活支援に

383万円

特定疾患見舞金の対象範囲を拡大し、小児慢性特定疾患患者へも見舞金を支給します。

★生活困窮者の就労支援に

357万円

緊急雇用創出事業臨時特別基金を活用して、生活困窮者に対し、就労支援などを行います。

★多子世帯の子育て支援に

4,275万円

多子世帯の子育て支援の充実を図るため、第3子以降の小学校就学前のお子さんに対し、市内の事業所で使える「坂井市子育てすくすく支援商品券」を支給します。
(年間5万円分)



子ども手当に

22億6,473万円

中学校を卒業するまでの子ども一人につき月額13,000円を支給します。(10月以降は未定)

★私立保育所施設の整備に

1億6,832万円

三国南保育所と三国中央保育所を統合した民間保育所施設(新設)への補助です。

★がん検診に

5,135万円

これまでのがん検診に加え、働く世代の指定年齢者を対象とした無料大腸がん検診を実施します。

総合計画
施策の
ポイント **7**

生涯を通じて学び・育つまちづくり

昨年度に策定した「市教育振興基本計画」に基づき、子どもたちが自分らしさを発揮し、未来に対して夢を持つことのできる教育環境を整備します。

地震に備えた耐震補強工事や生涯学習施設の整備、市内の芸術・文化活動の振興を図ります。

主な事業

★小学校の耐震改修に

2,152万円

★中学校の耐震改修に

14億1,315万円

中学校施設整備計画に基づいて、坂井中学校の耐震補強改修工事を行います。

★国際交流派遣に

916万円

中学生を英国に派遣し、ホームステイや授業参加を通して異文化を体験することで、国際的な視野を持つ人材を育成します。



★子どもの読書活動推進に

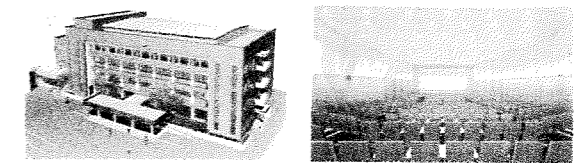
50万円

読書普及のイベントを開催し、子どもたちに絵本や本を読む楽しさを伝えます。

★高棟公民館の整備に

5億6,446万円

市役所丸岡庁舎を高棟公民館が入る複合施設に改修します。



▲1階には丸岡総合支所と公民館事務所、2・3階には公民館、4階には文化ホール(255席)を併せ持ちます。9月末に完成予定

★幼稚園の耐震診断に

559万円

幼保一元化後も使用予定の幼稚園の耐震診断を行います。

総合計画
施策の
ポイント **8**

地域全体でもてなすまちづくり

「市観光ビジョン戦略基本計画」に基づき、多くの関係団体とのネットワークを築きながら、観光資源の有効活用、体験型観光メニューの創造、人材育成などに努め、“地域ブランド力”を高めます。

主な事業

★「緑のふるさと協力隊」の招へいに

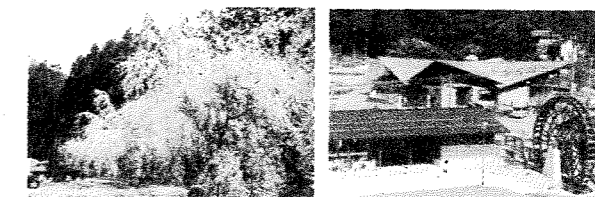
286万円

竹田地区に「緑のふるさと協力隊員」を招き入れ、地域に住みながら農業などの地域活動に従事して、地域の活性化に貢献してもらうとともに、地域住民の元気を引き出していきます。

★「シダレザクラの里」観光地化に

2,928万円

22年度に整備した竹田水車メロディーパークを中心に、同地区一体の観光エリア化を進めます。



▲シダレザクラの植樹や、隣接する旧竹田保育園を整備

★地域資源の新たな発掘に

90万円

市内の景色などをテーマとした写真コンテストを開催し、多くの写真愛好家などを集めます。また、応募作品は市のPRに広く活用します。

★「三国湊帯のまち流し」の補助に

150万円

三国節を取り入れた「三国湊帯のまち流し」を新たな観光集客事業として、まちなか観光の推進を図ります。

★学生合宿の宿泊補助に

500万円

県外からの学生合宿に対し、宿泊費の一部を助成します。